

噴水の出を待つてゐる女神像

5.5am

角噴水の時計仕掛の正午なり

この池に日はまた上る噴水も

5.5am

びしよ濡れの噴水の辺に人を待つ

噴水の仕掛けの見ゆる朝の池

5.5am

ものを煮ることなき水が噴水に

噴水に遠き青空白き雲

5.5am

水抜いて噴水洗ふシャワーかな

噴水の根本しつかりしてゐたる

5.5am

夕立に負けず噴水立ち上る

噴水の丈ほどもなき深さなり

5.5am

電飾の大噴水に夜の人出

中央の噴水に向け小噴水

5.5am

噴水を照らすライトも水は濡れ

噴水のしぶいて水に戻りけり

5.5am

噴水の午前0時に何もなし

噴水の外れて大きな水たまり

5.5am

噴水に擬態してゐる水の粒

駅前の噴水見ゆる高架駅

5.5am

115am

噴水の出を待つてゐる女神像

角 噴水の時計仕掛の正午なり

この池に日はまた昇る噴水も

びしよ濡れの噴水の辺に人を待つ

噴水の仕掛の見ゆる朝のうち

ものを煮ることなき水が噴水に

噴水に遠き青空白き雲

水抜いて噴水洗ふシャワーかな

噴水といふ大いなる水遊び

噴水の鬩つてゐる夕立中

噴水の根元しつかりしてゐたる

電飾の大噴水に夜の人出

噴水の丈ほどもなき深さなり

噴水を照らす防水ライトかな

中央の噴水に向け小噴水

噴水の午前0時に何もなし

噴水のしぶいて水に戻りけり

噴水と水鉄砲のメカニズム

駅前の噴水見ゆる高架駅

太陽にほえろー噴水に張り込んで

13:21 相国 12 5.8 13:20 13:27

2026 全然堂歳時記 夏【噴水】 20句

2026年5月9日発

10行2段12ポ 桐10

噴水の出を待つ³ ~~如く~~女神像

びしよ濡れの噴水の辺に人を待つ

この池に日はまた昇る噴水も

ものを煮ることなき水が噴水に

噴水の仕掛の見ゆる朝のうち

噴水の闘つてゐる夕立中

噴水に遠き青空白き雲

電飾の大噴水に夜の人出

噴水の根元しつかりしてゐたる

噴水を照らす防水ライトかな

噴水の丈ほどもなき深さなり

噴水の午前0時に何もなし

中央の噴水に向け小噴水

水抜いて噴水洗ふシャワーかな

噴水のしぶいて水に戻りけり

噴水といふ技術者の水遊び

駅前の噴水見ゆる高架駅

噴水と水鉄砲の相関図

~~角~~ 噴水の時計仕掛の正午なり

「太陽にほえろ！」噴水に張り込みぬ

~~角~~

噴水の時計仕掛の正午なり

23:22

2026 全然堂歳時記 夏【噴水】 20句

2026年5月9日発

10行2段12ボ 桐10

噴水の出を待つてゐる女神像

ものを煮ることなき水が噴水に

この池に日はまた昇る噴水も

噴水の鬩つてゐる夕立中

噴水の仕掛の見ゆる朝のうち

電飾の大噴水に夜の

~~噴水~~に遠き青空白き雲

噴水を照らす防水ライトあり

噴水の根元しつかりしてゐたる

噴水の夜は大いなる水たまり

噴水の丈ほどなもなき深さなり

水抜いて噴水洗ふシャワーかな

中央の噴水に向け小噴水

噴水の高さを競ふ授業なり

噴水のしぶいて水は戻りけり

噴水の本社ビル前プロジェクト

駅前の噴水見ゆる高架駅

「太陽にほえろ！」噴水に張り込みぬ

噴水の時計仕掛の正午なり

びしよ濡れの噴水なれど諦めず

4

人出 5:9 12:44

(大噴水と噴水同士の噴水) 5:9 14:20

2026 全然堂歳時記 夏【噴水】 20句

2026年5月9日 癸

10行2段12ポ 桐10

(5)

噴水の出を待つてゐる女神像
この池に日はまた昇る噴水も
噴水の仕掛の見ゆる朝のうち
噴水の根元しつかりしてゐたる
噴水の丈ほどもなき深さなり
中央の噴水に向け小噴水
噴水の沫いて水に戻らんと
駅前~~の~~噴水見ゆる高架駅
噴水の時計仕掛の正午なり
ものを煮ることなき水が噴水に

噴水の闘つてゐる夕立中
電飾の大噴水に夜の人出
噴水を照らす防水ライトこそ
噴水の夜は大いなる水たまり
水抜いて噴水洗ふシャワーかな
噴水は古びて水の新しき
噴水の高さを競ふ授業なり
噴水の本社ビル前プロジェクト
「太陽にほえろ！」噴水に張り込みぬ
びしよ濡れの噴水なれど諦めず

オシメメシへ

10 4:25 am

2026 全然堂歳時記 夏【噴水】 20句

2026年5月11日 10行2段12ポ 桐10

噴水の出を待つてゐる女神像

噴水の鬩つてゐる夕立中

この池に日はまた昇る噴水も

電飾の大噴水に夜の人出

噴水の仕掛の見ゆる朝のうち

噴水を照らす防水ライトこそ

噴水の根元しつかり硬さうな

小夜更けて噴水噴かず只の池

噴水の丈ほどもなき深さなり

水抜いて噴水洗ふシャワーかな

噴水や雄蕊雌蕊のごと開く

噴水の高さを競ふ授業なり

中央の噴水に向け小噴水

噴水の古びて水の新しき

~~噴水の沫いて水に戻らんと~~

本社ビル前の噴水高らかに

噴水の時計仕掛の正午なり

「太陽にほえろ！」噴水に張り込みぬ

ものを煮ることなき水が噴水に

びしよ濡れの噴水なれど諦めず

~~噴水のせいで洗はぬまはむ~~

5.10
10:30
am